

令和5年5月31日  
国土交通省関東地方整備局  
荒川調節池工事事務所

## 「ICT技術体験会」及び「建設DXに関する講演会」を開催

～ 参加者を募集します ～

ICT技術の取り組みを普及促進させ建設現場の生産性向上を図るため、建設関係企業及び自治体職員を対象とした「ICT技術体験会」及び「建設DXに関する講演会」を開催します。

### 【募集概要】

- ・日時：令和5年6月15日（木） 受付：13：00～ 開催13：30～16：00
- ・場所：荒川第二調節池建設現場（さいたま市桜区下大久保地先）及び  
あらいけDX体験館（羽根倉橋左岸上流部）
- ・内容：ICT建設機械の施工や自動運航ドローンのデモンストレーション  
ICTツールやドローン、AR・VRの体験  
講演（WEB）：立命館大学 総合科学技術研究機構 教授 建山和由氏

※お申し込みは、別紙2「参加申込書」にご記入のうえ、Eメールでご応募ください。

体験会参加者は先着20名までとします。定員を超える応募があった場合は参加者数を調整させていただく場合があります。

講演はオンラインにおいても配信する予定です。詳細は、別紙1をご覧ください。

取材を希望される報道関係者の方は、別紙3「取材申込書」により事前に申し込みをお願いします。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、東京都庁記者クラブ  
さいたま市政記者クラブ、さいたま市地方記者クラブ、川越新聞記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 荒川調節池工事事務所

電話：048-767-6043 メールアドレス：ktr-araike-koumu@mlit.go.jp

副所長（技術）： 大須 栄一（おおす えいいち）（内線204）

事業対策官： 浅野 貴浩（あさの たかひろ）（内線207）

# ICT 技術体験会

別紙 1

(建設関係企業・自治体向け体験会) 荒川調節池工事事務所

当事務所は、i-Construction の取り組みをリードするモデル事務所として、測量・地質調査から設計・施工・維持管理まで、3次元設計データ (BIM/CIM データ) の活用や、ICT等の新技術を導入し、建設生産管理システム全体の効率化に向けた DX (デジタル・トランスフォーメーション) を進めています。

今回は、その一環として建設関係企業や自治体向けに ICT等の新技術やデジタル技術 (AR・VR) を体験して貰うことを目的に企画しました。

1. 日 時 令和5年6月15日 (木) 13:30~16:00 (雨天延期)
2. 場 所 あらいけDX体験館 (羽根倉橋左岸上流部) 受付: 13:00~  
及び荒川第二調節池建設現場 (さいたま市桜区下大久保地先)
3. 参加者 体験会20名まで。ヘルメット、長靴等は各自で持参してください。  
講演はオンラインでも実施し、体験会参加者以外も参加可能です。  
HPからダウンロードした参加申込書にご記入のうえ、Eメールでご応募ください。  
荒川調節池工事事務所HP <https://www.ktr.ml.it.go.jp/araike/>
4. 内 容 ※強風の場合、ドローン操作はできない場合があります。

## ①デジタル技術 (AR、VR) の体験・・・AR展望台 他 (15分)

### ○AR、VR機器の操作体験

※AR (拡張現実): 端末機器を使って、実際に見える景色にCGを映し出す技術。

VR (仮想現実): VRゴーグルを使用し、シミュレーションした映像を再生し、仮想的な現実置き換える技術。

## ②ICT建設機械による施工デモ・・・囲繞堤盛土箇所 (15分)

### ○オペレータによるICTブルドーザの施工デモンストレーション

GNS S 転圧管理システムを操縦席モニターで確認する。

## ③ICTツールの操作体験・・・あらいけDX体験館付近 (15分)

### ○「杭ナビ」レイアウトナビゲーター LN-100 を用いた測量体験

「杭ナビ」を用いたワンマン測量により、杭打ち・座標取得を体験する。

※杭ナビ: リアルタイムに端末画面により誰でも一人で簡単に杭打ちができるので、作業効率向上、コストカットが可能です。

## ④ドローンの飛行体験・・・あらいけDX体験館付近 (15分)

ドローン (リール付き) を操縦体験する。

## ⑤エブリディドローンの模擬飛行・・・あらいけDX体験館付近 (10分)

自動運航するドローンと、ドローンから受信したデータを高速に処理し土量の把握ができるシステムのデモンストレーション

## ⑥サイバー建設現場の紹介・・・あらいけDX体験館 (10分)

BIM/CIM モデルを活用した当建設現場の紹介

## ⑦講演「建設DXが中小企業の魅力を創る」 立命館大学 建山教授 (40分)

当事務所のBIM/CIMアドバイザーである建山教授より、建設DXに関するWEB講演を行います。

# ICT技術体験会及び建設DX講演会を開催

参考資料



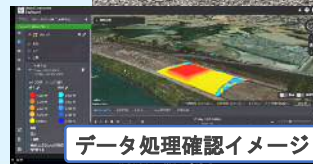
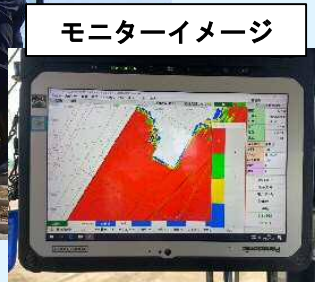
ARAIKE

i-Construction

全力！建設DX

1. 時期：令和5年6月15日（木）13:30~16:00

2. 場所：荒川第二調節池工事箇所（さいたま市桜区下大久保地先）  
受付開始13:00 あらいけDX体験館（羽根倉橋左岸上流部）



【アクセス】  
・工事エリア内のため、原則お車でのご来場となります。  
・国道463号羽根倉橋東交差点から秋ヶ瀬公園方面に進入。  
JR武蔵野線西浦和駅より車で20分程度。

# I C T 技術体験会参加申込書

別紙 2

参加をご希望するプログラムに○印をつけて、下記メールアドレスに送付をお願いします。

複数人でご参加する場合は、参加人数に総人数の記入をお願いします。

また、連絡先も併せて記載をお願いします。

参加希望に○印 をご記入下さい	プログラム
	体験会＋講演会に参加します。
	講演会のみ参加します。 ※後ほど、参加URLをメールにて送付いたします。

所属	
参加代表者氏名	
参加人数	
車両台数	
連絡先電話	

## ○参加申し込み送付先アドレス

荒川調節池工事事務所 工務課あて

E-mail [ktr-araike-koumu@mlit.go.jp](mailto:ktr-araike-koumu@mlit.go.jp)

## 【取材申込書】

令和5年6月15日(木)に開催される「ICT 技術体験会」及び「建設 DX に関する講演会」の取材を希望される報道機関におかれましては、事前にEメールにて申し込みをお願いいたします。

申込期限：令和5年6月14日(水) 17時まで

1. 報道機関名 \_\_\_\_\_

2. 担当者、連絡先

ご氏名 (代表者のみ)	連絡先 (電話番号)	メールアドレス	人数	車台数

3. 送付先

荒川調節池工事事務所 工務課 電話048-767-6043

E-mail: [ktr-araike-koumu@mlit.go.jp](mailto:ktr-araike-koumu@mlit.go.jp)